

資料 2

平成 29 年度 公民館主催事業計画書

公運審提出日 8 月 23 日

No.	実施館	事業名 (講座の名称)	事業目的	事業の主旨	期間・回数	学習内容	主な講師
1	田無	田無公民館利用者懇談会講座 「KOUMINKAN 入門」	地域づくり	地域コミュについて学び、「公民館」をキーワードに学習する。	10 月 6 日 (金) 14 時～15 時 1 回	公民館の役割や地域コミュニティについての必要性を学ぶ。	村上 英己 (公益法人 全国公民館連合会事務局次長・「月刊公民館編集 委員」)
2	芝久保	地域で創る教育ネットワーク講座「青少年の居場所としての公民館の役割」	地域づくり	利用者懇談会の機会を捉えて、地域課題である青少年の居場所づくりをテーマに学び、具体的な取組へとつなげる。	10 月 14 日 (土) 10 時～11 時 1 回	少子高齢社会における青少年の居場所をめぐる課題を明らかにする。また、青少年の居場所としての公民館の役割を、全国の取り組みの事例を通して学ぶ。	上田 幸夫 (日本体育大学教授、日本公民館学会副会長、 社会教育推進全国協議会常任委員、元西東京市 公民館運営審議会委員)

3	谷戸	私たちの地域と歴史を学ぶ ～田無の水と人々の暮らし～	学習・自己実現	地域が果たしていた役割を知ることで、より地域の自然が果たす意味に目を向ける	11月8日・15日 水曜日 14時～16時 2回	文化財などの文献をもとに享保の時代から現在に至るまで、この地域がどのように変貌してきたのかを学ぶ。	近辻喜一（西東京市在住の郷土史研究家。田無地方史研究会代表 高橋孝（「下保谷の歴史と文化を記録する会」の会員。「古文書研究所」会員
4	ひばりが丘	高齢者の課題を考える講座 知りたい！高齢者問題のあれこれ	学習・自己実現	昨年実施した「介護保険について学ぼう！」参加者と情報交換会を行い、その中で挙げられた課題を中心に学ぶ。	10月26日、11月2日・9日・16日 木曜日 10時～12時	高齢者の身近な課題に触れ、実際に直面した時に自分や周囲はどう対応していくべきか、地域は何ができるのかを考える場とする。	小野修平（防災アドバイザー）、石井 孝行（緑町地域包括支援センター）、有馬 将由（終活支援センター代表）、篠原 京子（ほっとネット地域福祉コーディネーター）
5	柳沢	青年対象事業 Hip Hop Dance 入門	学習・自己実現	青年対象にHip Hop Dance を学習素材に表現を通じた交流を促す。	10月19日～11月16日 木曜日 19時～20時 30分	リズム感、ステップ等を学び、振付を身につけ、発表に向けて練習する。	山口エレス（ダンサー、ダンスインストラクター）